

看護援助学演習

単位数：2単位

○福間 美紀：基礎看護学講座 教授
宮本まゆみ：基礎看護学講座 講師

1. 科目の教育方針

看護援助における活動を理論的かつ実践的に進めていくために必要な知識・技術の修得を目指します。そのための基本となる、主体的研究態度と研究手法を身につける。

2. 教育目標

- 1) 看護援助学領域における課題を多面的に捉える。
- 2) 事故の関心領域の研究の現状と課題を的確に捉え、自らが取り組むべきオリジナルな研究テーマを見出せる。
- 3) 看護援助に関する課題に研究的視点で取り組み、問題解決のための研究的アプローチを修得する。

3. 教育の方法、進め方、評価等

【方法と進め方】

- 1) プレゼンテーションとディスカッションを基本的な学習スタイルとする。
 - 2) 修士論文のテーマに関連した分野を中心に検討し、研究の取り組みと連動させて学習を深める。
 - (1) 研究倫理審査の申請に向けて研究計画を立案する。
 - (2) 1月の論文提出に向けて、年内に基本的な準備を終えることを目標とする。
- * 講義はオンライン講義とし、Teamsによるライブ配信を中心にオンデマンドを併用する。

【評価】

レジメ・発表およびプレゼンテーション、レポート等により総合的に評価する。

4. 参考文献等(その他、授業の中で随時紹介する)

- 1) 大木秀一：看護研究・看護実践の質を高める文献レビューの基本. 医歯薬出版株式会社, 2014
- 2) 黒田裕子：黒田裕子の看護研究 Step by Step. 医学書院, 2017

5. 教育内容

火曜 (18:00~21:00)

回	月/日	内 容	講師
1・2	<u>8/3</u>	I. 研究動機の明確化：文献検討の方向付け	福岡・宮本
3・4	9/28	II. 看護援助の研究領域と課題の検討 ：関心テーマに沿った文献検討	福岡・宮本
5・6	10/5	II. 看護援助の研究領域と課題の検討 ：関心テーマに沿った文献検討	福岡・宮本
7・8	10/12	II. 看護援助の研究領域と課題の検討 ：2年生の研究成果中間報告会に参加し研究プロセスをイメージする。	福岡・宮本
9・10	10/19	II. 看護援助の研究領域と課題の検討 ：関心テーマに沿った文献検討	福岡・宮本
11・12	10/26	II. 看護援助の研究領域と課題の検討 ：関心テーマに沿った文献検討	福岡・宮本
13・14	11/2	II. 看護援助の研究領域と課題の検討 ：関心テーマに沿った文献検討	福岡・宮本
15・16	11/9	II. 看護援助の研究領域と課題の検討 ：関心テーマに沿った文献検討	福岡・宮本
17・18	11/16	II. 看護援助の研究領域と課題の検討 ：関心テーマに沿った文献検討	福岡・宮本
19・20	11/30	II. 看護援助の研究領域と課題の検討 ：関心テーマに沿った文献検討	福岡・宮本
21・22	12/7	III. 文献検討のまとめと研究テーマの明確化 ：研究の文献的背景について整理した結果を発表 ⇒修士論文として取り組む研究テーマの明確化 ⇒研究の目的・意義の明確化 ⇒研究デザイン・研究方法の決定	福岡・宮本
23・24	12/14	IV. 研究計画書の作成と検討 ：調査内容・分析方法の明確化と妥当性の検討	福岡・宮本
25・26	1/11	IV. 研究計画書の作成と検討 ：研究背景、目的、意義、方法の明文化	福岡・宮本
27・28	1/25	IV. 研究計画書の作成と検討 ：研究計画書全体の提示、プレテスト等の実施	福岡・宮本
29・30	2/1	IV. 研究計画書の作成と検討 ：研究計画最終点検、看護研究倫理委員会申請の準備	福岡・宮本
		※2年生の修士論文発表会(2月上旬)に参加 ：研究プロセスと修士論文作成のイメージ化を図る。 ※研究計画の中間発表会(3月上旬) ⇒看護研究倫理委員会に申請(2月か3月締切)	